

令和3・4年度 自己点検・評価報告書 検証結果

本学では、大学全体の内部質保証に責任を持つ「内部質保証推進会議」の組織体制のもと、学部、研究科及び各種委員会等がP D C Aサイクルに基づいた点検を行い、年度毎に「自己点検・自己評価委員会」で作成する“自己点検・評価報告書”を「内部質保証推進会議」で点検・評価を行っています。

また、「内部質保証推進会議」では、点検の結果が次年度の活動に反映されるよう、各部局・部署に対して改善措置を指示する役割も担っています。

「自己点検・自己評価委員会」から提出された“令和3・4年度自己点検・評価報告書”をもとに、各部局・部署の取組みについて検証した結果、概ね教育の質が担保されていることを確認しました。また、令和3年度に受審した認証評価の改善指摘事項はどの項目も改善及び改善傾向にあることも認めました。

単年度で変化がある教員数及び学生数に関する事項については、毎年度確実に達成できるよう、今後も将来計画を踏まえたP D C Aサイクルに取り組んで参ります。

令和5（2023）年8月

九州看護福祉大学
内部質保証推進会議